

やまきたまち 議会 だより

議会のおと

P 2～3 … ワクチン接種加速化へ

P 4～9 … 6名の議員が町政を問う

P 10～11 … 町民の声をキャッチ



議会ホームページは
こちらから

おいしいお米ができますように
やまきたこども園の園児たち（関連記事は裏表紙に）

6月定例会 (6月11日~14日)

補正予算 2896万円を追加

事業ピックアップ
アップ!!

歳入歳出 総額 50億8253万円

事業	内容	金額
新型コロナウイルスワクチン接種事業	ワクチン接種業務委託料増額分	1173万円
生活困窮世帯支援事業	生活困窮世帯の支援(新規)	30万円
観光施設維持管理事業	丹沢湖SUP動画配信など(新規)	30万円
新型コロナウイルス感染症防止学習支援・教育環境整備事業	教育環境整備(ポケットWi-Fi貸出)など	257万円



健康福祉センターでの集団接種

業務委託料の増額分
1173万円の内容は。

新型コロナウイルス
ワクチン
接種事業

令和3年度一般会計補正予算は、新型コロナウイルス感染症に関連するものが主であり、その他条例改正、事業契約の締結など5案件を審議し、全て原案とおり可決した。

保険健康課長 足柄上医師会に小田原薬剤師会が加わったことにより、増額となった。

また、接種レーンを1レーンから2レーンに増やし、医師が2名対応するとともに、職員も23人体制で対応している。

生活困窮世帯
支援事業

支援内容と周知方法などは。

福祉課長 3月下旬に民間団体から冷凍食品などの提供を受けており、相談がある場合は個人に渡す体制が確立している。

しかし、米、離乳食、粉ミルク、生理用品などは、町で購入し支援する。

町では支援するだけでなく、困窮脱却ができるよう継続的な対応をしていく。

ホームページや広報などを活用して周知するとともに、民生児童委員にも協力してもらう。

教育環境
整備事業

ポケットWi-Fiは今後どのように活用していくのか。

学校教育課長 令和3年1月に1人1台パソコンで、学校では体制を整えている。
今後はICT支援員を活用して対応していく。

SUP動画で
観光PR

SUP動画を作成してどのように活用していくのか。

商工観光課長 観光協会や宿泊施設へDVDの配布、町ホームページなどで配信し、地域振興につなげたい。

また、町外イベントなどでもPRをしていく。

水上住宅

～東山北1000計画～

契約の方法：公募型プロポーザル方式（※）

契約金額：7億8842万849円

契約の相手：やまきた水上住宅

パートナーズ株式会社

構造：RC構造 地上2階建て 25戸

令和4年9月から入居開始予定

住宅建築にあたり、基本コンセプトは。

定住対策課長 景観に合った作りで、アウトドアライフを好む人が入居し、コミュニティを形成するというコンセプトがある。御殿場線からも見えるところなのでPR効果も期待している。

事業費は7億円台である。サンライズやまきたは9億円台であり、一戸あたりが割高ではないか。

定住対策課長 材料費の高騰、低層コンクリート構造による割高、維持管理を25年から30年にした5年の超過分などの要因がある。

国庫補助はサンライズやまきたと同率の45%を見込んでおり、PFI方式（※）であるため町の負担はない。



アウトドアライフを山北町で（向原地区上本村）

▶PFI方式とは……

公共サービスの提供に際して公共施設が必要な場合に、従来のように公共が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供を委ねる手法

▶公募型プロポーザル方式とは……

地方公共団体が事業者を選定する入札方式の1つ。事業者は定められた要件に対し提案書を提出し、地方公共団体はその提案書を審査し、内容及び価格の総合評価により、受託者を決定する方式

議案等審議の結果

第2回 定例会（6月11日～14日）

件 名	審議結果	件 名	審議結果
国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ・地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、改正するもの	可 決	令和2年度 一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 ・令和2年度に実施する予定だった土木費、教育費、災害復旧費を繰り越し、令和3年度に実施するもの	報告のみ
介護保険条例の一部を改正する条例 ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における減免の対象となる保険料の期間の見直し及び新型コロナウイルス等対策特別措置法の一部を改正する法律の施行に伴い、改正するもの	可 決	令和2年度 下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 ・令和2年度に実施する予定だった排水施設整備事業を繰り越し、令和3年度に実施するもの	報告のみ
道路占用料徴収条例の一部を改正する条例 ・神奈川県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の施行に伴い、改正するもの	可 決	令和2年度 土地開発公社事業報告及び決算報告 ・丸山地区住宅用地全区画の売却完了、平山地区工業用地に係る短期借入金の償還など	報告のみ
令和3年度 一般会計補正予算（第3号） ・主に新型コロナウイルスに係るワクチン接種や学校保健事業による増で歳入歳出それぞれ2896万円を増額し、予算の総額を50億8253万円とする	可 決	松田町外三ヶ町組合議会議員の選挙 ・松田町、山北町、開成町及び大井町で構成する組合議会の山北町選出の組合議員の辞職に伴い、新たに高杉茂氏を選出	指名推選
水上住宅整備事業の事業契約の締結 ・公募型プロポーザル方式による契約：一金7億8842万849円	可 決		

問 (仮称) 山北スマートIC周辺土地利用構想の進捗状況は 答 実現に向けて取り組んでいる



和田 成功 議員

新型コロナウイルスは、地方にも深刻な打撃を与えているが、東京一極集中の是正・地方創生という長期的な視点に立った場合、追い風となる可能性を秘めている。

(仮称) 山北スマートICは、令和5年度には供用開始が予定され、(仮称) 山北スマートICの周辺地域において、産業・観光のゲートとしての土地利用展開を図り、観光・交流・人口の増加と新たな産業振興に繋げることが重要と考え、(仮称) 山北スマートIC周辺土地利用構想について問う。

問 (仮称) 山北スマートIC周辺土地利用構想の実現に向けた取り組みは。



地域振興に寄与する土地利用を

答 若手職員によるプロジェクトチームも設置し、より具体的な検討に取り組んでいる。

また、令和3年11月頃には、概略図を作成し、関係機関との事前相談や、地域住民への説明を進めていきたい。

さらに、令和5〜7年頃までに、ふるさと納税を活用して基金を貯めるなど、インフラ整備も含めた土地利用や周辺地域活性化の準備をしていきたい。

問

AEDのさらなる普及啓発を

答 さまざまな取り組みをしていきたい

問 AEDについて、安心安全なまちづくりの観点から24時間365日、町民が利用できるように設置すべきでは。



24時間利用可能である役場玄関前に設置されているAED

答 本庁舎のAEDは、利用可能であるが、他の施設については、リース契約・設置方法などの見直しが必要になってくる。

自治会・団体などから、相談があれば、貸し出しをする。

施設が閉まっているから、使えないということがないように、民間企業の協力も視野に入れながら取り組んでいきたい。



問 地域連携に「はこね金太郎ライン」の活用を 答 連携した情報発信が重要と考える



堀口 恵一 議員

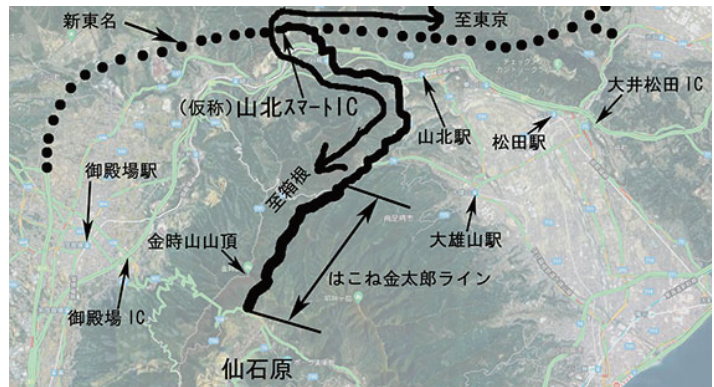
問 箱根町との地域連携についてどのような考えがあるか。

本年4月28日「はこね金太郎ライン」が開通した。道路は狭小であるが、生活道、自転車観光道と割り切って使えばいい使い方ができると思う。

他市町では期待して、色々整備しているが、山北町としてもメリットをおおいに享受すべきであり、今後の町の展開に結びつけるべきと思う。そこで質問する。

答 今後完成予定の（仮称）山北スマートICからの広域観光ルートの強化、県域を越えた地域活性化の方策などに取り組んでいきたい。

また、県が進めている県西地域活性化プロジェクトでは周遊ルートの提案やプロモーションを行っており、引き続き箱根町などとも地域連携を図っていく。



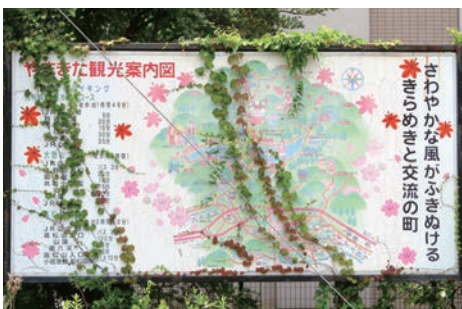
町は（仮称）山北スマートICから箱根への連携を考えている

問 仙石原は大型の施設も多く、雇用の場がある。山北町から雇用に貢献することを推進してはどうか。

答 通勤の利便性が高くなるとは考えていないが、今後の状況を注視し判断していく。

問 観光ルートとして、酒水の滝を経由した箱根、金時山、仙石原温泉なども紹介してはどうか。

答 関係自治体と連携した情報発信が重要と考えており、広域組織を活用して連携と交流を充実していく。



山北駅ホームから見える観光案内板



金時見晴パークの観光案内板

問 「金時見晴パーキング」の観光案内板で「酒水の滝」「さくら湯・D52鉄道公園」を表示し、山北駅構内の観光案内板では「足柄峠コース」「箱根・金時山コース」を表示するというギブ&テイクはどうか。

答 可能であればやってみたいと思うが、色々制約があるので、どのような形でできるか検討していきたい。

問 持続可能な地域をめざして

答 町民と共同歩調をとりながら対応する



瀬戸 恵津子 議員

地域経済と住民生活は新型コロナウイルス対策により、活力が低下している。感染症に対して安全安心な工夫を行い、持続可能な地域を目指すべきと考え質問する。

問 緊急経済対策による事業者への支援の効果はどうか。拡充が必要ではないか。

答 利用者アンケートでは、概ね満足という結果であったため、対策は効果的であったと考える。

助成金や補助金を拡充し、商工会における無料相談会や商工会費の助成を引き続き実施していく。

また、プレミアム付き商品券の発行を企画し、関係機関と協力し、必要な対策をとり地域経済の発展に取り組んでいく。



地域の祭りを復活したい

問 自治会活動活性化応援助成金に制限はあるのか。

答 コロナの影響で停滞した自治会活動を活性化してもらうための助成金である。集会所の改修や防災備蓄品の整備等事業全般も対象となる。

問 高齢者へのワクチン接種率の目標と今後の計画は。

答 目標は80%以上。今後は国・県と連携し64才以下の基礎疾患を有する方を対象に開始し、ワクチンの供給量によつては64才以下の方も同時期の開始を検討している。

問 ウイズコロナへの展望は。

答 時代に対応した新しい生活様式や経済活動を促進し、施策の転換を図り感染拡大の防止とともに、町民生活を守る事と企業・事業者の事業継続と回復に支援する。また、民間事業者から建売住宅の開発計画、空き家活用として防災シェルターの設置、町有遊休施設の再生等様々な提案がある。チャンスと捉え取り組んでいく。



新型コロナウイルスワクチン接種が進む
健康福祉センター集団接種会場



清水 明 議員

問 放課後児童クラブの民間委託に向けた進捗状況は 答 委託に向けて準備を進めている

令和3年第1回定例会において、放課後児童クラブの体制強化に向けた取り組みとして、本年度中に運営を民間に委託されることが予算上承認された。しかし、具体的な計画が明示されておらず、どのように変わるのか五里霧中の感が強い。そこで、放課後児童クラブの今後について質問する。

問 移行のロードマップは作成されているのか。

答 10月の移行を見据え、7月末の入札、契約ができるよう準備を進めている。



あのね…なにになに

問 保護者に対する説明、預け先の変更の承諾等必要になると思うがその計画は。

答 6月中に運営の委託化について、8月に受託業者や今後の運営について文書により説明する予定である。

預け先の変更承諾は、委託をしても事業実施主体はあくまで町であるので不要と考えている。

問 議会も委託先の選定については強い関心を持って注視している。途中経過を報告する考えはあるか。

答 本件は入札案件であり、あらかじめ参加登録している業者から、子育てに関連のある事業を行っている事業者を指名する予定で、報告の予定はない。

問 指名入札の基準となる仕様書はできているのか。

答 現在、7月末の入札に向けた仕様書等の準備を進めているところである。

運営基準については、国基準に準じた形で、条例を定めているのでそれを遵守するよう位置づけていきたいと考えている。

問 保護者代表、議会代表、有識者等を含めた第三者運営委員会を設ける必要があると思うが。

答 すでに、放課後児童クラブに関連した会議体として、「子ども・子育て会議」を条例に基づき設置している。

問 ポイ捨てと歩行喫煙の防止対策を 答 新たなルールづくりは状況等を見極め検討



遠藤 和秀 議員

当町では平成15年4月「安全で安心な住みよいまちづくり条例」を制定している。

この条例では、吸い殻・空き缶等のポイ捨ては定義で定めているが、喫煙に関してはなんらふれられていない。

東山北駅前ロータリー周辺を見ると、吸い殻のポイ捨てが見受けられ、町の景観も損ねている。

子どもたちも含め、安心して歩行できるよう、節度ある喫煙マナーを求め、質問する。



ポイ捨てが気になる東山北駅前広場

答 歩行喫煙の禁止は、本条例ではなく、健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の一つとして取り組んでいくべきと認識している。

まずは、町の対策として、町広報紙やホームページ等による「喫煙マナー」や「ポイ捨て禁止」等の普及啓発の徹底に努めていきたいと考えている。

問 駅・病院・公園・バス停・学校・保育園等、特に子どもたちが集まる周辺は、「歩行喫煙を禁止」する項目を「安全で安心な住みよいまちづくり条例」に組み込むことはできないか。

答 東山北駅は本町を訪れる方々の玄関口としての役割もあり、清潔な景観を維持するため、環境美化に努める必要がある。

設置場所等の検討をする。

問 ポイ捨てや歩行喫煙の禁止看板を設置したらどうか。



東山北駅下トンネル内



東山北駅前広場

答 「ポイ捨て禁止」の、のぼり旗等については、検討していく。

問 駅周辺等のにのぼり旗（不法投棄禁止）が設置してある。同時にのぼり旗（ポイ捨て禁止）を設置してはどうか。

問 生理用品の設置を 答 当面は保健室に設置し対応していく



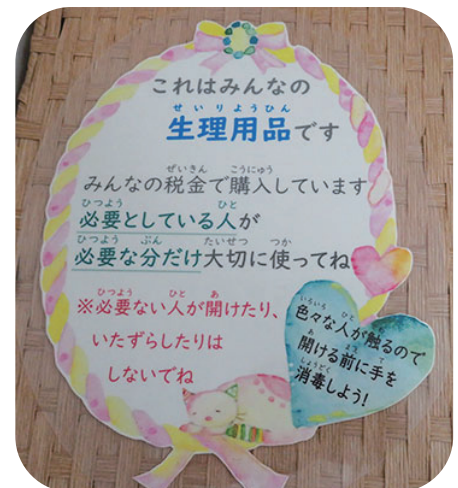
富田 陽子 議員

コロナ禍で浮き彫りになった女性の貧困、生理の貧困。「生理の貧困」とは十分に生理用品や生理に関する教育にアクセスできない状態にあることをさす。

民間団体のアンケートでは、若者の5人に1人が貧困で生理用品が買えないという結果がでている。

精神的、肉体的、経済的にも苦痛を強いられる生理。

コロナ禍に関わらず、女性だけの問題ととらえず社会全体で根本的に生理を理解し向き合っていく必要があると考え、問う。

中井町の小中学校に設置された生理用品
分かりやすく衛生面にも配慮されている

答 更新時期である来年度以降、生活困窮者世帯に配布を検討している。

問 防災備蓄の生理用品を更新する際の有効活用は。

答 現在は役場庁舎地下に84個が備蓄されている。

今後は孤立する避難所に拡充するとともに、避難所を開設する際はトイレに設置していく。

問 プライバシーを配慮し、災害時の各避難所のトイレに生理用品を設置しては。

答 衛生面の心配と貧困家庭の潜在化、ネグレクト等の防止を考慮し、当面は保健室での個別対応をしていく。

相談しやすい状況をつくったり、女子トイレに生理用品の申し出がしやすい案内掲示をしていく。

問 アンケートなど生徒の声を聴いたらどうか。

答 生徒自らが発信する教育を目指していく。今後生徒や保護者、先生の声を必要に応じて聞く必要がある。

問 誰もが安心して学べる環境をつくるため、プライバシーを守るため、小中学校の女子トイレに生理用品を設置しては。

No.205議会のおと 広報モニターアンケート

15名の議会広報モニターの皆様から、前号のアンケートに回答していただきました。毎回参考となるご意見やご指摘アイデアをいただきすぐ取り入れられるものは早速編集に活かしております。すべてのご意見を載せられず残念ですが、一部をご紹介します。

～議会だよりを多くの方に 読んでもらうために～

- ◆ 行政用語・新しい言葉には説明が欲しい。
- ◆ HPはパソコンでの閲覧向きになっている。スマホでも、みやすい画面にしてほしい。



～表紙・裏表紙について～

- ◆ 子どもたちの写真は、イキイキとした自然体の笑顔のほうが楽しい。見るほうも笑顔になれる。
- ◆ 子どもたちの写真が表紙を飾っているが、子どもの意見や要望も聞いてみると楽しいのでは。

～内部紙面について～

- ◆ 「条例の一部を改正する条例の制定」など、繰り返し使われる用語は項目としてまとめたかどうか。
- ◆ 「デマンドタクシー」など、スマホで検索できない方への説明文があると嬉しい。
- ◆ 山高生に議会だよりを読んでもらう企画は面白い。
- ◆ 「文章がむずかしすぎる」との意見は貴重。そう思っている大人も多いと思う。
- ◆ 山高生の声、同感できた。中学生の声もあったらおもしろそう。



～その他ご意見～

- ◆ モニターアンケートも、「おしゃべりカフェ」方式でやってみても面白そう。
- ◆ 新しく出店した店の情報や、定住につながるような紹介コーナーがあると地域の応援につながるのでは。
- ◆ 他のモニターさんも議会を傍聴してほしい。

※全集計結果はホームページに掲載しています。



やまきた町議会 おしゃべり Cafe 開催 しました!!

議会では、皆さまとの意見交換の場を増やすことを目的におしゃべりCafeを開催しています。

今回は共和のもりセンターにて初めて開催しました。

今後は様々な場所で開催し、より多くの方との意見交換をしていきます。

3/20 共和のもりセンター

- ◆ つぶらの公園に向かう道に不法投棄が多い。
- ◆ 山北駅前の空き店舗の再利用を。
- ◆ 各種団体の役員が人口減少によりなり手がいない。本当に必要なのか考えてほしい。
- ◆ 町民の意見を聴くには、議員が出向くことが大事。



4/20 山北駅前 Cafe NICO

- ◆ 山北地域は、買い物難民が増えている。
- ◆ 旧役場跡地に公園を作ってほしい。



おしゃべりカフェは 毎月20日開催!

町議会では、皆さまとの意見交換の場を増やすことを目的に「おしゃべりCafe」を開催しています。

気軽にお立ち寄り頂き、皆さまの『声』をお聞かせください。

日時：8月20日(金) 13:30~15:30

場所：山北駅前 Cafe NICO横
(芝生スペース付近)

日時：9月20日(月・祝) 13:30~15:30

場所：小田原百貨店山北店
(イトインコーナー付近)

5/20 小田原百貨店

- ◆ 御殿場線沿線の桜が老木化して危険、JR東海と協議し対策を講じるべき。
- ◆ 議員の活動について、何らかの方法で更に詳しく知りたい。
- ◆ 町のHPでの一般質問の答弁の回答が遅いと感じる。Youtubeでの公開も可能ではないか。
- ◆ 中学生に防災教育をすべきでは、災害が発生した時に地域防災の核となるのでは。

※本紙面では、ご意見の一部をご紹介します。
※詳細な意見はホームページで閲覧できます。



3月分



4月分

活きいきひろば

自然のふれあい豊かなこども園

やまきたこども園保護者会

会長 今村 英梨奈さん



令和3年度やまきたこども園の保護者会
は私を含めて9名の役員で運営しています。
残念ながら、昨年度はコロナウイルスで、
たくさんさんの園行事が中止となりました。今
年度は引き続き感染対策を講じながらでは
ありますが、ほぼ例年とおりの行事が行わ
れていて、うれしい限りです。また、行事
以外にも、梅もぎ、泥んこ遊び、田植え、サツマイモの苗植え等、
たくさんさんの園外活動であふれています。

そして昨年同様、町営プールの利用ができないので、先生た
ちが試行錯誤して、子ども用の長椅子とブルーシートを使った、
その名も「やまっこプール」を作ってくれました。そういった日々
の先生たちのご尽力や地域の方々のご協力があって、子どもた
ちは毎日園活動を楽しんでいます。一人の保護者として、様々
な体験をできる環境があることや、子どもたちが地域の方と交
流ができることが本当にうれしいです。この場をお借りして感
謝申し上げます。

こども園の保護者は働いている方が多く、親同士が顔を合わせ
る機会が減っています。保護者会としては、限られた時間の中で
も保護者同士の交流を深め、子育ての楽しみや苦労を共有しなが
ら子どもの健やかな成長を支えていきたいと思っています。



編集後記

暑さ厳しき折、いかがお過ごしでしょうか。
この議会だよりが発行される頃は、東京
2020オリンピックパラリンピック真つ只
中の予定です。コロナ過での開催というこ
とで、様々な制約があるかとは思いますが、
この世界的なスポーツの祭典を機に世の中が
いい方向になることを願うばかりです。

さて、6月定例会は新型コロナウイルス
ワクチン接種事業の増額補正のほか、定住
対策事業として水上住宅整備やSUP動画
の配信でアウトドアライフによるコミュニ
ティ形成など、今後大きな期待が持てる内
容を可決しました。

議会としても今、何ができるか、何をし
たいか、どうすればいいか、多くの町民か
らそんな思いをキャッチして反映できる議会
だよりでありたいと思う今日この頃です。

(堀口恵一)

議会の傍聴においでください

第3回定例会(予定)

9月6日(月)~

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ

議会事務局

75-3653

議会ホームページ

山北町ホームページ

→町議会のアイコンをクリック



広報分科会
委員長
副委員長
委員

清水 明
堀口 恵一
山崎 政司
和田 成功
府川 輝夫
石田 照子